

# 南房総市の15年教育2023



～ 0歳から15歳・保幼小中一貫教育の推進 ～

～ 子どもが地域に誇りと強い思いを持ち、自己の可能性を伸ばす特色ある教育の推進 ～

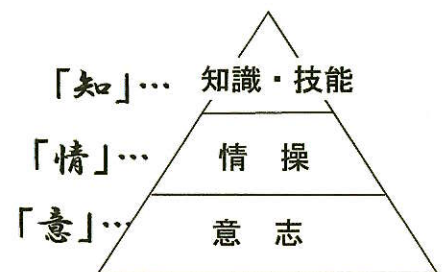
## 【教育への思い】

南房総市は、千葉県の最南端に位置し、少子高齢が進み、社会・経済的基盤の弱い地域である。その一方で、豊かな自然と人々の温かさに恵まれた地でもある。

「最南端は、最先端」の思いを持ち、その特性を踏まえて、少子高齢等の課題解決に立ち向かい、自らの人生を力強く生きていく子ども達を育てる。

## 【教育の理念】 知・情・意の一体

「知識・技能」の修得は、素直さや豊かな感性などの「情操」と、やり遂げるための強い気持ちや我慢強さなどの「意志」が一体となって可能となる。かけ算九九を身につけるにも、跳び箱を跳ぶにも、指導に素直に耳を傾ける「情」と、諦めずに繰り返す「意」が欠かせない。「知」に関わる活動の中で、「情」と「意」を育てることで「知・情・意の一体」となった心豊かでたくましい人間が育まれる。



## 【具体的実践】

### 1 学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の定着

### 2 南房総学の推進

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる、故郷への誇りと強い思い」の涵養

### 3 非認知能力の育成

義務教育修了までの15年間をとおして育む「一人ひとりの非認知能力」

《 愛着形成を基盤として 》

- |             |   |                           |
|-------------|---|---------------------------|
| ア 自己肯定感     | … | ありのままの自分で「じゅうぶんよい」という感覚   |
| イ 誠実性・やりぬく力 | … | 課題に挑戦し、粘り強くやりぬこうとする力      |
| ウ 共感・協調     | … | 他者の気持ちを共有し、理解しようとする心      |
| エ 自立・復元力    | … | 一人の個としての確立、逆境や困難に柔軟に対応する力 |

### 4 ハイテクとハイタッチ、デジタルとアナログを並立させた保育・教育の展開

「ICTと自然体験、直接体験の良さを活かした教育活動」の展開

「外遊び・運動の機会」の拡大

# 1

## 学力の向上

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の定着



- ・学力向上推進事業補助金 (2,300千円)
- ・南房総市学力調査 (1,602千円)
- ・学習講座 (6,597千円)
- ・土曜スクール
- ・小学校外国語活動指導者配置事業 2,332千円
- ・学習教室P3
- ・小学校放課後教育サービス  
利用助成券交付事業 (29,832千円)
- ・小学校放課後こどもクラブ
- ・百字で伝える私の思い
- ・教師塾

# 2

## 南房総学の推進

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる  
故郷への誇りと強い思い」の涵養

- 南房総学推進事業 (4,440千円)
  - ・「日本一おいしいご飯給食」の推進
  - ・「南房総市 日本一おいしいご飯給食」
  - ・給食レストラン
  - ・認定農家、認定商店
  - ・栄養士教師塾
  - ・自然体験体験推進事業



# 3

## 非認知能力の育成

義務教育修了までの15年間をとおして育む「一人ひとりの非認知能力」



- 保・幼・小・中一貫型の学校づくり
  - ・「学園推進会議」の充実
  - ・幼小接続スタートカリキュラムの実施
  - ・保幼小架け橋プログラムの充実
- 教育相談の充実
  - ・「教育相談センター」の経営  
子ども教室教「スマイル」(不登校)  
発達相談室「ぱれっと」(発達)
  - ・教育相談員の配置
  - ・子ども家庭総合支援拠点協議会の充実
- 保育所等特別支援事業 (21,464千円)
  - ・子どもサポート手帳の活用
  - ・子どもサポート手帳の活用
- 特別支援教育総合推進事業 (105,811千円)
  - ・特別支援教育に係る巡回相談員の派遣
  - ・教育支援相談員による相談窓口の設置
  - ・特別支援教育に係る研修会の開催
  - ・特別支援教育支援員の配置(幼稚園、小中学校  
校歳6ヵ月児・2歳児歯科・3歳児健診での相談活動)

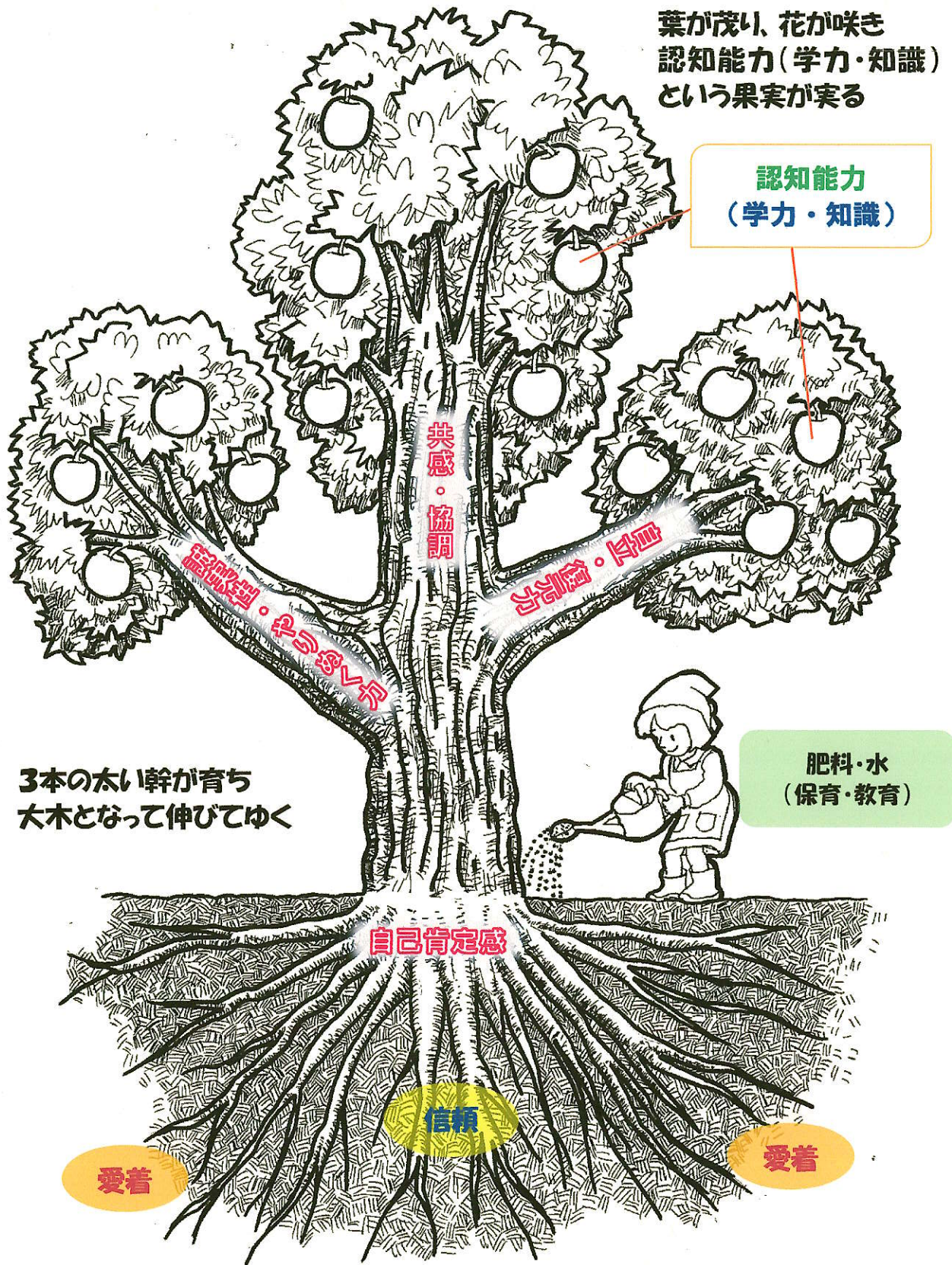
# 4

## ハイテクとハイタッチ、デジタルとアナログを並立させた 保育・教育の展開

「ICTと自然体験、直接体験の良さを活かした教育活動」の展開

- 学習クラウドサービス利用事業 (1,430千円)
- 地域子育て支援拠点事業 (25,921千円)
  - ・拠点施設管理運営事業
  - ・ファミリーサポートセンター事業
- ・各種相談活動  
(家庭児童相談、育児相談、子育て相談)  
(ことばの相談、発育発達相談)  
(教育相談、乳幼児相談)
- ・学校教育相談員の設置

# 15年をとおして育てたい「一人ひとりの非認知能力」 より大きく、そしてたくましく...



愛着という土壤に、自己肯定感という根がしっかりと張り土台となる

# 南房総市「15年教育」の事業概要一覧

令和5年4月1日現在

NO	事業名	年齢																	対象者	事業内容
		胎産	在宅																	
			保育所		小学校		中学校		高校等		小学校		中学校		高校等					
1	地域子育て支援拠点事業 にこにこひろば																		0歳～幼稚園就園前	たくさんの親子が集まり一緒に遊べるふれあいの場です。
2	もぐもぐ教室																		生後4ヶ月～1歳半	離乳食についての講話、調理実習を行います。(要予約)
3	保育所																		生後57日～小学校就学前	仕事や病気を理由に家庭で保育することができない場合に、子どもを預かります。
4	病児・病後児保育																		生後57日～小学校6年生	子どもが病気の治療や回復期で安静を必要とする場合、一時的に子どもを預かります。「わんわんクラブ」(勝山クリニック内)、「こがめちゃん」(亀田ファミリークリニック館山内)
5	保育所等特別支援事業																		0歳～小学校4年生	保育所や学童保育所、預かり保育室で特別に支援が必要な子どもに生活支援員を派遣します。
6	ファミリーサポートセンター事業																		生後3ヶ月～小学校6年生	仕事との両立や子育て中の「育児支援」をねらいとして、援助を受けたい人と援助ができる人が会員となり、「子育て」を地域で支え合う事業です。
7	防災教育事業																		生後57日～中学校3年生	幼児児童生徒の防災能力を高めるために学校等が工夫をして防災に関する訓練や教育を行います。
8	特別支援教育総合推進事業																		生後57日～中学校3年生	特別に支援が必要な乳幼児・児童・生徒を早期に発見し、専門的な相談や面談を行うとともに適切な支援を行います。
9	日本一おいしいご飯給食事業																		生後57日～中学校3年生	地元の農家や商店と連携して地産地消を推進し、日本一おいしいご飯給食をめざします。
10	幼稚園																		4歳～5歳児の幼稚園児	市内在住の幼児を対象に、小学校以降の教育の基礎をつくるための教育を行います。
11	預かり保育室																		4歳～5歳児の幼稚園児	働いている保護者等の家庭を支援し、子どもたちの降園後や幼稚園の休み期間中の生活の安全と健全育成を図る場所です。
12	学童保育所																		小学校1年生～4年生	昼間保護者のいない家庭の小学校児童(4年生まで)に適切な遊び場と生活の場を与え、保育します。
13	小学校外国語活動指導																		小学校1年生～小学校6年生	小学校の外国語活動授業における指導を支援します。
14	南房総学推進事業																		小学校1年生～中学校3年生	児童生徒の故郷南房総市への誇りと強い思いを育てるために、南房総市の自然や産業、地域の特色を学びます。
15	学力向上推進事業																		小学校1年生～中学校3年生	児童生徒の学力及び地域の実態を踏まえ、学校独自の教育及び小中連携の取り組みを構築します。
16	小中学生交流事業																		小学校1年生～中学校3年生	小中学生が他の国や県・市と文化的な交流を図るための支援をします。
17	市内一斉学力テスト																		小学校2年生～中学校3年生	学力の現状を把握し、その後の学習指導に反映させます。
18	放課後学習教室																		小学校5・6年生	学習習慣と基礎学力の定着を目指します。
19	学習講座																		小学校5年生～中学校3年生	学習習慣と基礎学力の定着を目指します。
20	土曜スクール																		中学生	保護者会等を運営委員会として組織し、学校や他の公共施設を利用して塾と提携しての学習講座を開設します。費用は受益者負担となります。
21	放課後こどもクラブ																		小学校5・6年生	小学校5・6年生の希望者に対し、各学校を会場に学習塾の講師などによる講座を開設します。費用は受益者負担となります。
22	学校外教育サービス利用助成事業																		小学校5年生～中学校3年生	小学校5から中学校3年生までの家庭に対し、学習塾や習い事等に係る経費を助成します。保護者の所得に応じたバウチャー(クーポン券)で交付します。
23	家庭児童相談																		親子(胎児～18歳誕生日の前日まで)	子どもの学校生活、性格、習慣、家族関係、知能、ことばの遅れ、家出や夜遊び、不登校等の相談に乗ります。また、虐待への対応もします。
24	きらりんくらぶ																		親子(0歳～幼稚園就園前)	発育発達に心配のある子どもを対象に、小集団の遊びを通して、子どもの個性の伸長や基本的な生活習慣の定着等を保護者とともに見守っていきます。(要予約)
25	発達相談(身体)																		親子(0歳～小学校6年生)	身体発達が気になるお子さんに対して理学療法士による個別相談を年4回行います。
26	教育相談																		親子(0歳～15歳)	教育支援相談員が子どもや保護者の悩みなど、教育に関する相談に応じます。
27	にこにこ教室																		親子(生後2ヶ月～幼稚園就園前)	子育てに関する講話や手遊び、親子遊びなどを行います。(要申込)
28	出張にこにこひろば																		親子(0歳～幼稚園就園前)	市内に出向き、親子の交流の場を提供します。
29	ことばの相談																		親子(1歳半～小学校就学前)	月2回、ことばの教室の先生によることばの相談を行います。(要申込)
30	親子きずなの教室																		妊婦とその家族	健やかな妊婦生活、出産、安心して育児ができるよう、適切な情報をお知らせします。(要申込)
31	チェリー会																		妊婦～幼稚園就園前	多胎児のお子さんを持つ保護者の方との交流会を実施します。
32	育児相談																		親(0歳～幼稚園就園前)	育児に関しての疑問や不安に対して保健師や保育士、管理栄養士が適切なアドバイスをします。
33	幼児相談																		親(0歳～小学校就学前)	月1回、子どもを育てにくい、発達が心配など、保護者の悩みや不安に対して臨床心理士が相談に応じます。(要申込)

※関係機関等と協力して事業を行います。

## 南房総市教育委員会 子ども教育課

〒299-2592

千葉県南房総市岩糸2489番地

TEL 0470-46-2966

FAX 0470-46-4059

e-mail kodomo@city.minamiboso.lg.jp